

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 14 日 (2007.6.14)

【公開番号】特開 2001-312674 (P2001-312674A)
 【公開日】平成 13 年 11 月 9 日 (2001.11.9)
 【出願番号】特願 2000-131006 (P2000-131006)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 20/00 (2006.01)

G 0 6 Q 40/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 4 1 0 Z

G 0 6 F 17/60 2 1 4

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 4 月 26 日 (2007.4.26)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 仮想空間を形成する手段と、I D データで特定される主体による仮想空間において提供される価値情報を電子的な象徴として保存する保存手段と、該電子的な象徴を貨幣的な価値に変換する手段とを有し、前記保存手段に前記 I D データで特定される主体に関連づけて少なくとも前記電子的な象徴を保存することを特徴とする仮想空間の経済データ処理システム。

【請求項 2】 仮想空間を形成する手段と、I D データで特定される主体による仮想空間において提供される価値情報を電子的な象徴として保存する保存手段と、該電子的な象徴を貨幣的な価値に変換する手段とを有し、前記保存手段に前記 I D データで特定される主体に関連づけて少なくとも前記電子的な象徴及び前記仮想空間において生じた前記貨幣的な価値を保存することを特徴とする仮想空間の経済データ処理システム。

【請求項 3】 仮想空間に価値を提供する主体がインターネットと接続するターミナルサーバと、仮想空間を形成する仮想空間サーバと、インターネットから入力された価値情報に係る仮想空間内のデータ交流を記録保存する交流サーバとを有し、該交流サーバに前記価値情報を貨幣的な価値に変換しその貨幣的な価値を経済データとして実質的に前記価値情報に対応づけて記録保存することを特徴とする仮想空間の経済データ処理システム

。 【請求項 4】 前記貨幣的な価値を、仮想空間において通用する貨幣的な価値に変換したり、あるいは実際の社会で通用する貨幣価値に変換したりする銀行サーバを有することを特徴とする請求項 1 ～ 3 の何れかに記載の仮想空間の経済データ処理システム。

【請求項 5】 前記貨幣的な価値を、実際の社会で通用する貨幣価値に変換するレートは、固定式又は変動式であることを特徴とする請求項 1 ～ 4 の何れかに記載の仮想空間の経済データ処理システム。

【請求項 6】 前記変動式レートは、少なくとも仮想空間の経済と実際の社会の経済との少なくとも一つの経済的指標を因子として自動的に変動することを特徴とする請求項 5 記載の仮想空間の経済データ処理システム。

【請求項 7】 仮想空間に提供する価値情報は、実質的に実際の空間で物の移動が伴わない業に関連するものであることを特徴とする請求項 1 ～ 6 の何れかに記載の仮想空間の経済データ処理システム。

【請求項 8】架空経済における経済活動を実体的な経済に変換して実体物として具現する際に、実体的費用の発生を電子的な象徴による支払いが、実際の貨幣に裏付けられた取引かを選択する手段を有し、支払い能力の裏付けを電子的に確認後に実体的経済の実行物への具現プロセスに移行することを特徴とする請求項 1 ～ 7 の何れかに記載の仮想空間の経済データ処理システム。

【請求項 9】架空経済における経済活動を実体的な経済に変換して画像記録媒体として具現する際に、実体的費用の発生を電子的な象徴による支払いが、現実的な貨幣に裏付けられた取引かを選択する手段を有し、支払い能力の裏付けを電子的に確認後に実体的経済の実行物への具現プロセスに移行することを特徴とする請求項 1 ～ 7 の何れかに記載の仮想空間の経済データ処理システム。

【請求項 10】仮想空間を形成する仮想空間サーバに、インターネットを介してアクセスして、該空間内で時間的な拘束を受ける代償として、被拘束者に貨幣的な価値を提供し、それを該サーバにデータとして保存することを特徴とする仮想空間の経済データ処理システム。

【請求項 11】仮想空間を形成する仮想空間サーバに、インターネットを介してアクセスして、該空間内で就職することにより、該就職者は貨幣的な価値を電子的な象徴として得ることを特徴とする仮想空間の経済データ処理システム。

【請求項 12】前記貨幣的な価値を、現実の社会で通用する貨幣価値に変換することを特徴とする請求項 10 又は 11 記載の仮想空間の経済データ処理システム。

【請求項 13】前記貨幣的な価値を実際の貨幣価値に変換するレートは、仮想空間で通用する貨幣的な価値と実際の貨幣価値の交換相場によって変動し定められることを特徴とする請求項 10 ～ 12 の何れかに記載の仮想空間の経済データ処理システム。

【請求項 14】請求項 1 ～ 13 の何れかに記載の仮想空間の経済データ処理システムをコミュニティ単位で実現することを特徴とする仮想空間の経済データ処理システム。

【請求項 15】請求項 1 ～ 14 の何れかに記載の仮想空間の経済データ処理システムのプログラムを格納した記録媒体。